

機械器具(01) 手術台及び治療台
一般医療機器 泌尿器科用診察台 13969000

タケイ泌尿器科検診台 TU-1000

【警告】

＜使用方法＞

- 1) 3P 接続アダプターは絶対に使用しないこと。
- 2) 使用中は可動部や調節部の下に手や足または足を入れたり、近づけたりしないこと。

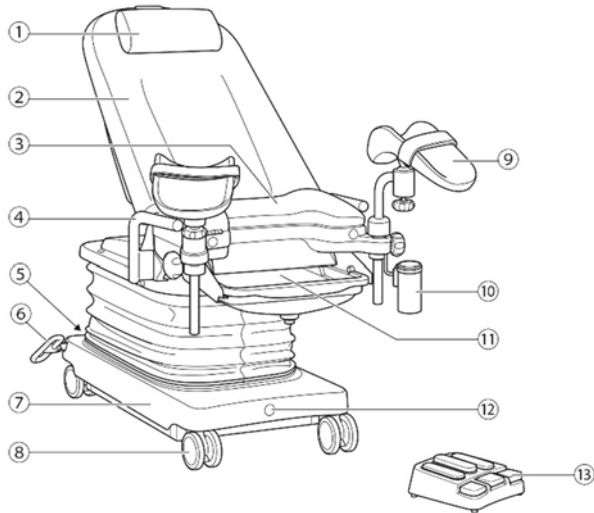
【禁忌・禁止】

＜併用医療機器＞

- 1) 高周波を発生する機器を、本品の周辺で使用しないこと。
[医用電気メスや携帯電話等の高周波を発生する機器を、本品の作動中に周辺で使用すると、電波障害による誤作動の原因になる。]

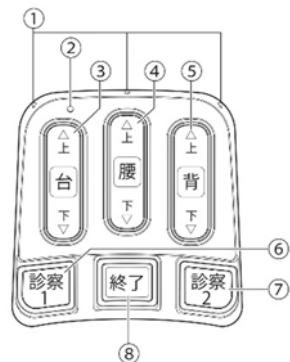
【形状・構造及び原理等】

1. 構成



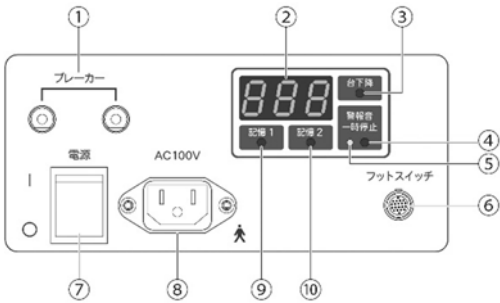
番号	名 称	番号	名 称
①	枕	⑧	キャスター
②	背板	⑨	股受
③	腰板	⑩	鉗子立
④	グリップ	⑪	汚水ロート
⑤	電源パネル	⑫	フットスイッチ受光部
⑥	切替ペダル	⑬	フットスイッチ
⑦	ベース		

●フットスイッチ詳細



番号	名 称
①	送信部
②	信号出力ランプ
③	台上昇/下降スイッチ
④	腰板上昇/下降スイッチ
⑤	背板上昇/下降スイッチ
⑥	診察 1 開始スイッチ
⑦	診察 2 開始スイッチ
⑧	診察終了スイッチ

●電源パネル詳細



番号	名 称	番号	名 称
①	ブレーカー	⑥	フットスイッチ接続コネクター
②	コード表示部	⑦	電源スイッチ
③	台下降スイッチ	⑧	AC インレット
④	警報音一時停止スイッチ	⑨	記憶 1 スイッチ
⑤	警報音一時停止表示灯	⑩	記憶 2 スイッチ

寸法・重量

- (1) 寸 法：幅 625mm、全長 1210mm、高さ 1450mm
- (2) 重 量：約 103kg

2. 電氣的定格

[AC 電源]

定格電圧:100V
周 波 数:50/60Hz
消費電力:300VA
デューティサイクル:最大連続駆動時間 2 分
停止時間 18 分以上

3. 機器の分類

- (1) 電撃に対する保護の形式による分類 クラス I 機器
- (2) 電撃に対する保護の程度による装着部の分類 B 形装着部

4. 作動原理

本品は電動で作動し、検診台の昇降、背板・腰板の傾斜が可能である。
また、手動での汚水ロートの出し入れおよび支脚の自然開閉ができる。

5. 安全機能

- ・作動中、フットスイッチのいずれかのスイッチを踏むと停止する。
- ・終了時の自動作動中、または台下降・腰板下降の動作時、支脚や腰板・汚水ロートに障害物が当たると腰板が意図せず上がった場合、アラームが鳴って動作が停止する。

【使用目的又は効果】

本品は、泌尿器科領域の診察および処置時に、患者の体位を適切な位置に支持するために用いる。

【使用方法等】

1-1. 診察体位の設定

- (1) 電源スイッチを ON にする。
- (2) フットスイッチの「診察 1 開始スイッチ」または「診察 2 開始スイッチ」を踏み、あらかじめ記憶されている体位まで動作させる。
- (3) 希望する診察体位になるまで、フットスイッチで台の昇降、背板・腰板の傾斜の微調整を行う。

取扱説明書を必ずご参照ください

- (4) 本体ベース後面の電源パネルにある「記憶 1 スイッチ」または「記憶 2 スイッチ」を押し、設定した診察体位を記憶させる。
- (5) フットスイッチの「診察終了スイッチ」を踏み、患者乗降位置まで自動動作させる。

1-2. 診察等

- (1) 本品が患者乗降位置であることを確認し、患者を腰掛けさせる。
- (2) フットスイッチの「診察 1 開始スイッチ」または「診察 2 開始スイッチ」を踏み、記憶されている診察体位まで自動動作させる。
- (3) 支脚器の開閉および汚水ロートの出し入れを手動で調整し、診察等を行う。
- (4) 診察等の終了後、フットスイッチの「診察終了スイッチ」を踏み、患者乗降位置まで自動動作させ、本品が完全に停止したことを確認してから患者を立ち上がらせる。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- 1) 本品の動作電圧範囲 (AC100V±10%、50/60Hz) 外では使用しないこと。
- 2) コンセントは本品の近くで、電源コードに人が触れない位置を選び、機器 1 台毎に専用のコンセントを用いること。
- 3) 絶対に延長コードを使用しないこと。
- 4) 本品が正常に作動しない場合は、すぐに使用を中止すること。
- 5) 使用前に電源ケーブルに機械的損傷がないことを必ず確認すること。
- 6) 付属している電源コード以外は使用しないこと。
- 7) 電源ケーブルは検診台や患者に接触しないようにすること。

【保管方法及び有効期間等】

耐用期間:6 年[自己認証データによる]

保管条件:以下の条件下で保管すること。

保管温度 -10～60℃

相対湿度 10～85%(結露なきこと)

気 圧 70～106kPa

【保守・点検に係る事項】

【使用者による保守点検事項】

- 1) 点検
毎回の使用の前に、各部品の基本的な機能作動を確認すること。また、3 ヶ月を目安に各機能の確認をすること。点検項目は取扱説明書を参照すること。

- 2) 清拭

清拭前には電源ケーブルをコンセントから外すこと。
プラスチックのカバーが施されている部分は取り外さないこと。
石鹸水等を少量含ませた柔らかい生地を使い清拭すること。
研磨剤を含む洗剤や洗浄液を使用しないこと。
清拭後は、湿気を柔らかい布などでふき取ること。
清拭中は本品を駆動させないこと。

- 3) 消毒

消毒液の一例として、下記の水溶液を使用することを推奨する。

塩化ベンザルコニウム水溶液 (オスバン等)

塩化ベンゼトニウム水溶液 (ハイアミン等)

クロルヘキシジン水溶液 (ヒビテン等)

消毒液は必ず希釈し、原液のまま使用しないこと。

塩素系の消毒液を使用しないこと。

アルコールを含む消毒液を使用しないこと。

[各部のグリスを除去し、スムーズな可動を妨げる。また、機械部品の錆の原因ともなる。更に、機械内部に浸潤した場合、燃焼 (着火) の原因ともなる。]

[クッション表面や光沢仕上げの部分はアルコール系の溶剤により傷が付く。]

消毒用スプレーは使用しないこと。

[スプレーの浸入、クッションによって覆われている機械的な部分に腐食を起こす原因となる。]

【業者による保守点検事項】

1 年に 1 度を目安に定期点検を実施すること。

詳細については弊社または納入業者にご相談ください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

■製造販売業者

株式会社 武井医科光器製作所

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-2-12

TEL:03-3255-0711

■製造業者

アトムメディカル株式会社

〒338-0835 埼玉県さいたま市桜区道場 2-2-1

TEL:048-853-3661(大代表) FAX:048-853-0304(代表)

■販売業者

株式会社 武井医科光器製作所

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-2-12

TEL:03-3255-0711